

平成29年度家庭教育応援プロジェクト 親子の学び応援講座in長沼

○期 日 平成29年11月1日(水)

○場 所 須賀川市立長沼小学校体育館

講 師 福島ファイヤーボンズユースヘッドコーチ 安藤太郎 氏
国際ビジネス公務員大学校 堀越啓子・國分千恵 氏

テーマ 福島子ども達を健康に導く運動プログラム
“BALL GAME”体験会

参加者 長沼幼稚園園児43名(年中・年長) 保護者43名
長沼小学校児童15名(1年生) 保護者11名
長沼幼稚園教職員5名 長沼小学校教職員3名
ブロック会議推進委員5名 事務局4名

【プログラムの実際】

今回は、長沼幼稚園の保育参観の中でBALL GAME体験会を開催した。日頃から幼・小連携の取組をしていることから、長沼小学校の1年生にも参加していただいた。

講師は、福島ファイヤーボンズユースチームの安藤太郎ヘッドコーチ、日頃から県内各地で“BALL GAME”指導を行っている国際ビジネス公務員大学校保育科の教諭に務めていただいた。



幼稚園生・1年生ですが講師の指示を目を見てしっかり聴ける子どもたち
鬼ごっこでしっかり身体を温め、保護者と仲良くストレッチ



各種ジャンプも講師の指示で楽しく、徐々にレベルアップ
家の中でも親子で楽しめ、手軽にできるプログラムです



バランス感覚や身のこなしが養われる運動
ボールを2つ使った運動では親子の息がぴったり、笑顔があふれていました



ボールを二つ重ねてバランス、これが意外に難しかった
ボールを落としてもらいキャッチ、レベルをあげ難しい動きにもチャレンジ

【活動後の感想】

○1年生の感想

- ・おとうさんとボールゲームをやったのしかったです。おうちでもかるいボールがあるのでやりたいです。
- ・ボールあそびはたのしかったです。おうちでもパパともやりたいです。
- ・とつてもたのしかったです。がっこうでもたできますように。

○保護者の感想

- ・子ども二人と一緒に遊ぶことができとても楽しかったです。体が温まり、これからの季節にはよい運動になりました。
- ・身体を使って活動することで、親子間の触れあいがもてました。冬場になり、外で遊べないとき、室内で参考にしたいです。
- ・スペースがあまりなくともいい運動になりました。これから外で遊ぶことのできる時間が少なくなる時期なので工夫して体を動かすために、参考にさせていただきます。
- ・親子の触れあいができる参観日だったので良かったです。
- ・ボール一つで、いろんな運動や遊びができることに驚きました。
- ・4歳の弟とも遊べるような動作でしたので家でも遊んでみたいです。
- ・ボールを使って遊ぶことの楽しさを子どもに教えらるいい機会になりました。またやりたいです。

